

～納得のいく治療を受けるために～ 伝えましょう♪あなたの気持ち☆
コンコーダンス医療の推奨について

コンコーダンス医療（※）をご存じでしょうか。

コンコーダンスのポイントは「患者が納得して医療を進める」点にあります。

「コンコーダンス」のイメージ



※「コンコーダンスとは【「医師の指示に従って治療するというコンプライアンス」すなわち服従の考えから脱して、患者と医療職が同じチームの一員となり、患者も医療職と同じように情報を発信し、納得して自分の治療を進めること】を意味します。」

JAL 健保ではこのコンコーダンス医療を推奨していく上で、問診票以外の重要な情報を円滑に伝えられるアプローチツール「**Know-me-Plus**」を掲載します。

前回の診察を受けてから不安に思うこと、説明で理解できなかったこと、もっと詳しく知りたいこと、日常生活の変化（睡眠、食事）など、特に伝えたい事を絞ってご記入いただき、自身の状況や気持ちを医師に伝えることができます。

ご自身の状況をきちんと伝えることで、今まで以上に医師とのパートナーシップが生まれ、正しい医療が受けられるようになります。

「先生に言いたいけどなかなか言えない」等でお悩みの方は、ぜひ「**Know-me-Plus**」ご活用ください。

注) 急性疾患・初診では、それぞれの医療機関の問診票がありますので、生活習慣病などの再診患者を対象としております。また、精神科領域受診者は対象としておりません。